



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・10月17日(水) 午前10:30~
 - ・11月7日(水) 午前10:30~
- 小さなお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室

おがわとしゃかんおはなし会

- ・10月27日(土) 午前10:30~
- ボランティアさんが絵本を読んでもらったり
折り紙をおしえてくれます。
- ・場所 小川公民館 2階

婦人ボランティアのおはなし会

- ・11月10日(土) 午後2:00~
- おはなししょうずなボランティアさんが昔ばなし
の絵本や紙しばいを読んでもらえます。
- ・場所 馬頭図書館 児童室

読書会

- ・11月14日(水) 午後1:30~
- テキスト「06年版ベストエッセイ集-カマキリの雪予想」 日本エッセイスト・クラブ/編
和やかな雰囲気です。興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室



第61回読書週間 10/27~11/9
今年の標語は「君と読みたい本がある」です。
ぜひ図書館にお越し下さい。

図書館の開館時間変更のお知らせ

11月1日~平成20年3月末日まで、開館時間が変更となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
開館時間 午前9時~午後5時まで
馬頭図書館 ☎92-5015 小川図書館 ☎96-2335



今月の表紙

「力をつくして、
んばろう最後の運
動会」をスローガ
ンに9月22日、和
見小学校で最後
の運動会が催され
ました。
4年生、6年生
と保護者が行う
と競技「親子綱引
き」では、汗だく
一つにし、汗だく
になりながら引
いていました。

なかよしひろば

- ・10月25日(木) 午前10:00~
- 工作をしよう。
- ・参加申し込み 10月23日(火) まで
 - ・おやつ代 50円

生け花教室

- ・10月27日(土) 午後1:30~
- フラワーアレンジメントをしよう。
器のある人は持ってきてね
- ・参加申し込み(会員以外) 10月23日(火) まで
 - ・花代 700円

料理教室

- ・10月28日(日) 午前10:00~
- 「簡単ババロアを作ろう」
- ・持ってくるもの エプロン、三角巾
 - ・参加申し込み 10月26日(金) まで
 - ・参加費 無料

第29回児童館まつり

- ・11月11日(日) 午前9:30~12:00
- 内容 工作、ゲームいろいろ、バザーなど
- ・場所 小川公民館大会議室
 - ・参加申し込み 11月7日(水) まで
 - ・参加費 無料
- たくさんの参加を待ってます。

なかよしひろば

- ・11月15日(木) 午前10:00~
- おやつを作ろう。
- ・持ってくるもの エプロン、三角巾
 - ・参加申し込み 11月14日(水) まで
 - ・材料費 100円

おしらせ

- ・児童館フェア
 - ・10月20日(土) 21日(日)
- 午前10:00~午後3:30
- ・場所 栃木県子ども総合科学館
 - ・内容 楽しいあそびや工作など多数
 - ・参加費 無料
- 遊びに来てね

「児童館」

10月16日~11月15日
のお休み

開館時間 午前9時~午後5時
(11月からは午後4時まで)

☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
		10/16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	11/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15		

那須の縄文人のこだわり

那珂川町には、那須地域の歴史的・風土的特性をあらわす数多くの遺跡が存在します。

古墳や寺院跡などが有名ですが、最も多いのは縄文時代（今から12,000〜2,300年前）の遺跡です。那須地域の遺跡の6〜7割を縄文時代の遺跡が占め、当時の人々が使っていた道具類も数多く出土しています。

縄文時代の日本には、まだ金属がありませんでした。そのためナイフや斧など、ものを切ったり刺したりする道具は、すべて石でつくられています。腐りやすい木製品などは違い、石は半永久的に残ります。田畑で石鏃（石のやじり）などを拾ってお持ちの方も多いいのではないのでしょうか。

那珂川流域は石材が豊富であり、また箒川上流部に位置する矢板市高原山では、黒曜石が産出しています。

黒曜石は加工しやすく、またガラス質で切れ味が良いため、縄文時代には非常に人気のある石材です。良質な黒曜石は、産地から500km以上離れた場所まで運ばれることもありました。高原山の黒曜石も福島県の中通り地方や会津地方まで運ばれており、貴重な交易品であったと考えられます。

那須から高原山までは、日帰りでも黒曜石を取りに行くことが出来るので、石材に恵まれた地域といえます。ただ、身近で手に入る石材だけで道具類をまかなっていたかという点、そうではなかったようで、他地域の石材も多く出土しています。

三輪仲町遺跡から出土した石鏃をみても、地元産のチャートや黒曜石のほか、他の地域から運ばれたと考えられる珪質頁岩、メノウ、玉髓、碧玉（赤玉）など、さまざまな石材が用いられています。

那須の縄文人たちは、なぜ他地域の石材を積極的に手に入っていたのでしょうか。

那須で手に入る石材は、黒とグレーが多いのですが、そこに赤・白・茶など他地域の石材が加わると、カラフルになります。

前回紹介した、新潟県の糸魚川流域でとれる硬玉（ヒスイ）も、鮮やかな深緑をしています。那須の人々は「色」にこだわりがあったのかもしれない。

現在湯津上館で開催中の企画展では、町内の縄文時代の遺跡から出土した石器を数多く展示しています。那須の縄文人の「こだわり」をぜひご覧ください。

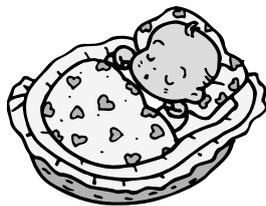
（なす風土記の丘資料館 学芸員 伊藤良枝）



三輪仲町遺跡出土 つまみ付きナイフ（実物は鮮やかな濃赤です）

うぶごえ

大武凜汰郎	勉	矢又
齋藤 康平	高洋	大山甲郷
星 明杏	早苗	小川
廣木ほのか	達也	谷田



おくやみ

山崎 銀二 (82)	馬頭
田代 正男 (76)	馬頭
金子正一郎 (100)	馬頭
笹崎 要 (73)	馬頭
磯野 トミ (78)	馬頭
北條 スイ (87)	健武
立花 三男 (93)	矢又
大森ハツミ (91)	北向田
内田 志ん (99)	盛泉
岡 エイ (78)	大内
星 シツイ (84)	大内
大高 テル (76)	大那地
益子キクエ (86)	大山上郷
堀江ハツノ (85)	大山上郷
長山 久夫 (62)	小砂
田所 勝夫 (82)	小川
青木 泰 (90)	小川
渡邊 宮 (94)	小川
鈴木 正 (72)	白久
板橋 セイ (98)	東戸田

平成19年8月21日
平成19年9月20日受付分
※掲載は希望者のみです。

(敬称略)

10月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	9,926人 (-3)
女	9,992人 (-6)
計	19,918人 (-9)
世帯数	5,995 (+9)

() 内は前月との比較